

# WEEKLY

# 一宮

題字 PG 安野謙次

Rotary  
一宮RC



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日

●事務局 ☎491-0858 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931

## UNITE FOR GOOD

URL: <http://rc138.org>

E-Mail: [rc138@lily.ocn.ne.jp](mailto:rc138@lily.ocn.ne.jp)



重文「陵王」面 真清田神社蔵

2026年3月26日  
第3671回例会

プログラム

イニシエーションスピーチ

青木義実君

地区補助金申請事業報告会

野杵晃充君

ロータリーソング「四つのテスト」

第3669回例会の記録  
2026年3月5日(木)

会長挨拶

山上哲司

先週、ブルーノ・マルコットコーチが「りくりゅうペア」に掛けた「まだ終わっていない」という言葉についてお話しましたが、実は私にとって「まだ終わっていない」と言えば1960年全米オープンゴルフ選手権のアーノルド・パーマーであります。首位と7打差の15位で迎えた最終日、メディアの質問に「まだ終わっていない」と答えた彼は最初の8ホールで7つのバーディーを奪取するという驚異的な猛チャージで逆転勝利を収め、「パーマー・チャージ」の伝説が誕生しました。

メジャー大会8勝の実績以上に、飾らない人柄と攻めの姿勢を貫いたプレースタイルは多くのゴルフファンを魅了し、「アーニーズ・アーミー」呼ばれた無数のギャラリーを引きつけてウェアウェイを闊歩する彼は、1950年代～70年代にわたりテレビ時代を象徴する大スターとなりました。ゴルフの人気を押し上げ、巨大なビジネスに育て上げた最大の功労者と言っても過言ではありません。また、慈善活動にも積極的で、小児病院の設立など社会貢献にも大きな力を注いだことも広く知られています。

本日からアメリカ・フロリダ州で彼の名を冠したPGAトーナメント第56回「アーノルド・パーマー招待」が始まります。同大会の優勝賞金は400万ドル(約6億3千万円)です。ちなみに、昨年日本男子ツアー賞金王に輝いた金子駆大の年間賞金総額は1億2千万円です。

次回の予定

卓話

深谷元統氏

(CBC テレビビジネスデザイン局副部長)

|       |         |        |         |
|-------|---------|--------|---------|
| 会 長   | 山 上 哲 司 | 会長エレクト | 桑 原 英 寿 |
| 副 会 長 | 梯 國 彦   | 副 幹 事  | 吉山佐人規   |
| 幹 事   | 大 鹿 晃 裕 | 会報委員長  | 梅 谷 朋 志 |

大鹿晃裕

理事会報告

\* 報告事項 \*

- ☆ 3月度のプログラムは週報掲載
- ☆ 2月度のニコボックス 24,000 円
- ☆ 2月度のドリンクニコボックスは 2,888 円
- ☆ 出席規定適用免除届け出 高木道久君
- ☆ 古林幸二君 久保数馬君 重光裕文君 退会
- ☆ 次年度地区地区員委嘱状

地区大会企画委員会

27年度実行委員長

27年度幹事

インターアクト委員会

青少年交換委員会

米山記念奨学委員会

副委員長

委員

委員

則竹伸也君

山田一仁君

都築 健君

坂倉慶信君

浅井孝介君

- ☆ MPPHF+4 足立 誠君

MPPHF+1 加藤恭平君 木村 実君

鈴木洋志君 中島幸介君

石黒敬康君

PHF 野村和弘君

- ☆ 第45回米山功労クラブ感謝状

- ☆ 第3回米山功労者 吉山佐人規君

第2回米山功労者 安藤滋朗君 江崎正和君

内藤幹夫君 野杵晃充君

柴垣健一君 都築 健君

鶴飼雅弘君

- ☆ ロータリーレート3月から156円(現行 154 円)

\* 協議事項 \* 以下の項目を承認

- ☆ 新会員入会

山本博史君(株式会社JTБ 営業統括部長)

推薦者 豊島半七君

- ☆ 春の親睦家族会開催 4月16日(木)例会変更

- ☆ 職場例会 5月21日(木)例会変更

- ☆ 一宮青年会議所創立75周年記念式典御祝儀

- ☆ 第13回全国IAC研究会福島会議 登録

- ☆ 第29回国際ロータリー日本青少年交換研究会

福岡会議 登録

- ☆ 第38回IAC海外派遣研修 大成IAC2名派遣

委員会報告

ニコボックス

田口 誠

- ☆ 佐々木久直君 富田隆裕君

本日、青少年交換留学生のベルト君に例会参加頂いた喜びで。地区で国府宮はだか祭りに参加して大変面白かったのですがちょっと変なまつりという感想でした。

- ☆ 木村憲彦君 木村亮一君

本日、米山奨学生送別例会に米山記念奨学生李昱さんをお招きする喜びで！！本日の卓話楽しみにしております。

- ☆ 山上哲司君 大鹿晃裕君

米山奨学生李さん、青少年交換受入学生ベルトさん、お二人共精一杯に一宮RCでの時間をお楽しみください。



## 出席報告

現在の会員数 110名  
本日の出席数 74名  
前々回の出席率 100%

\*\*\*\*\* プログラム \*\*\*\*\*

### 米山奨学生送別例会

米山記念奨学生 李 昱さん

【テーマ】 未完の「帝国の学知」

建国大学研究院における「満洲国学」の構築  
—「建国原理」と「建国本義」の相克を視座として—



## ① 研究の背景と問題意識

なぜ「満洲国学」を研究するのか

### 【歴史的背景】

- ・1931年満洲事変→1932年「満洲国」建国
- ・日本主導の傀儡政権:国際的・歴史的正当性の欠如
- ・「民族協和・王道楽土」という建国本義の掲げ
- ・しかし、支配の現実と本義の乖離が拡大

### 【本論文の問い】

建国大学研究院はいかなる論理によって「満洲国学」を構築しようとし、なぜその試みは内在的矛盾によって崩壊せざるを得なかったのか

- ・実証的問い:論文内容の内在的分析
- ・分析的問い:崩壊の内在的論理の解明

## ② 先行研究と研究の独自性

「先行研究の貢献と限界」

1. 満洲国政治・統治史
  2. 建国大学制度史・校史
  3. 帝国日本の知識生産研究
  4. 英語・中国語圏の研究
- 「本研究の独自性」

1. 新たな一次史料分析
2. 「原理/本義」分析概念の提示
3. 「帝国の学知」の戦後的継続という問題提起

## ③ 分析視角:「原理/本義」論

作田荘一の「二項対立図式」

| 建国原理 (Sein) 現実・実在 | 建国本義 (Sollen)   |
|-------------------|-----------------|
| ・経験的・実証的に検証可能     | ・民族協和・王道楽土      |
| ・各民族の差異と対立の現実     | ・学術的検証不可能なスローガン |
| ・統制経済の現実的論理       | ・建国の正当性を担う理念    |
| ・反満抗日運動という事実      | ・批判・修正・疑問が許されない |

## ④ 研究対象と史料

建国大学研究院と《研究院月報》

### 【研究対象】

- ・建国大学研究院 (1938年設立)
- ・五研究部:基礎・文教・法政・経済・総合
- ・研究員 102名の多民族構成
- ・常置研究班+年度研究班の二本柱体制
- ・満洲国唯一の総合人文科学研究機関
- ・イデオロギー構築に特化した「知識工場」

### 【主要一次史料】

- ・《研究院月報》全 45号・140篇以上の論文
- ・《研究期報》・《建国大学要覧》
- ・「研究院院令」「研究院開設の趣旨」(1937)
- ・「国本奠定詔書」(1940年)
- ・「満洲国基本国策大綱」(1942年)
- ・作田荘一戦後自伝・建国大学関係者回想録

## ⑤ 論文構成

論文の構成と論理の流れ

序章 「帝国の学知」の飛地

問題・目的・先行研究・分析視角

## 第一章 理論の原型

「作田図式」:原理/本義の分析枠組み

## 第二章 制度の運用

知識生産の「工場」:研究院の組織と変遷

## 第三章 「経済原理」の模索 ★実証①

統制経済・帝国生存圏→農村調査との矛盾

## 第四章 「歴史原理」の再構築 ★実証②

歴史学的正統化の試み→「天命」への逃避

## 第五章 「国民原理」の不在 ★実証③新設

国民精神研究班:論文ゼロという「沈黙」

## 終章 崩壊した「知の伽藍」

三つの挫折の収束・「帝国の学知」の戦後

## ⑥ 研究の貢献と課題

### 【学術的貢献】

- ・建国大学研究院研究への新たな分析視角の提供
- ・「原理/本義」分析概念の学術的定式化
- ・《研究院月報》の体系的・網羅的一次史料分析
- ・帝国の知識生産と崩壊の内在的論理の解明
- ・「帝国の学知」の戦後的継続という問題の提起

### 【今後の課題と審査への備え】

- ・中国語・英語一次史料のさらなる補充
- ・非日本人研究者の論文分析の充実
- ・終章「帝国の学知の戦後」の具体化
- ・アンダーソン・フーコー等理論との精緻な接合



\*\*\*\*\*

## 第3670回例会の記録

2026年3月7日(土) 12日の例会変更

西尾張分区IM

ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋

2025-26年度 国際ロータリー第2760地区  
Rotary 西尾張分区 Intercity Meeting 懇親会  
あまろーたリークラブ 歴史と伝統息吹く西尾張、奉仕の心を継ぐ9クラブ



\*\*\*\*\*



3/13(金) 大成中学高等学校 IAC 卒部式